2025年度 卒業要件(英語)申請について

教育学部では、卒業所定単位数を修得することの他に、英語力判定試験により卒業要件(英語)を満たす方法があります。英語力判定試験で満たす場合には、以下の案内に従って手続きをしてください。

申請する前に、次の注意事項を確認してください：

- ☑各試験の実施日程等の詳細は、ご自身で、各試験実施団体のホームページで確認してください。

- ☑本申請により卒業要件(英語)を満たした場合でも、単位が付与されるわけではありません。
- ☑本申請により卒業要件(英語)を満たした場合でも、**卒業所定単位数は変わりません。**
- ☑本申請により卒業要件(英語)を満たした場合、申請前に修得した外国語 B(英語)の単位は、そのまま外国語 B(英語)として卒業所定単位数に算入されます。

- ☑本制度の申請結果発表は、申請した学期の成績発表時です。**申請後～成績発表までの間は、成績照会画面に反映されません。**
- ☑4年生以上の方が秋学期申請期間に申請する場合でも、申請結果は、4年生秋学期の成績発表時に表示されます。このため、10月末に実施する卒業見込判定、資格取得見込判定には、「卒業見込不可」「資格取得見込不可」と判定されます。その結果、卒業見込判定以降は卒業見込証明書が発行されないことになり、教職課程履修者においては教員免許一括申請の対象外になるため、個人で教育委員会に申請することになります。**4年生以上の方は、極力春学期に申請する計画を立ててください。**

- ☑本制度を利用して卒業要件(英語)を満たすことを希望される場合は、卒業までに、十分な余裕をもって受験・申請してください。新型コロナウイルス等により、英語力判定試験を受験できない場合でも、所定の方法以外の申請や期間外の申請は、一切受け付けません。また、学外の英語試験が実施されない場合でも、代替措置はありません。
- ☑英語科目を履修して修得した単位で卒業要件(英語)を満たす場合、本申請は不要です。
- ☑本制度の申請は、在学中の学生に限られます。

注意

不正に記載内容を改竄した証明書等を提出した場合には、退学を含む懲戒処分の可能性があります。

申請方法の変更について

過年度において、不正にスコアを改竄した証明書が提出されたため、2019年度以降入学者より、TOEIC(Listening & Reading Test)・TOEFL(iBT)については、**実施機関から直送された語学力を証明する書類**をもって申請する方法に変更となりました。したがって、**直送制度が利用できない試験は対象外になりますので、ご注意ください。**

また、実用英語技能検定(英検)については、本人の承諾をもって、**教育学部から実施機関へ成績照会**を行います。

※早稲田大学生協などが主催している「TOEIC Listening & Reading IP」や「TOEFL-ITP」は、所定の「語学力を証明する書類」が発行されないため、対象外です。

※TOEIC、実用英語技能検定(英検)については日本国内の実施機関に限ります。

1. 申請資格

(1) 自身の入学年度に卒業要件(英語)が設定されている教育学部学生

- ・各自、授業ガイドの「履修方法と卒業要件」を参照のうえご確認ください。**入学年度によっては、英語力判定試験を用いた卒業要件(英語)が設定されていないことがあります。その場合は申請できません。**

学科専攻専修名称		2011 年度入学	2012 年度以降入学
教育学科	教育学専修	○	○
	生涯教育専修	○	○
	教育心理学専修	○	○
	初等教育学専攻	○	○
国語国文科		○	○
英語英文科		○	○
社会科	地理歴史専修	×	○
	社会科学専修	×	○
	公共市民学専修	—	○
理学科	生物学専修	○	○
	地球科学専修	○	○
数学科		○	○
複合文化学科		○	○

○: 英語力判定試験を用いた英語卒業要件可 ×: 英語力判定試験を用いた英語卒業要件不可

(2) 学外の英語力判定試験 TOEIC(Listening & Reading Test)・TOEFL(iBT)・**実用英語技能検定(英検)**において、教育学部の指定基準に達していること。

- ・指定基準については、授業ガイドの「卒業要件と履修上の注意」≪卒業要件・英語≫を参照してください。
- ・申請期日までに、英語力判定試験の成績が通知され、指定基準に達していることを証明できることが必要です。TOEIC(Listening & Reading Test)・TOEFL(iBT)の場合には、**事前に実施機関へ、「語学力を証明する書類」を教育学部事務所宛に送付する申請が必要です。**語学力を証明する書類が教育学部事務所に到着していない場合、卒業要件(英語)の申請が完了しませんのでご注意ください。詳細は以下、2. 申請手続きをご確認ください。

・“語学力を証明する書類”は、以下を指します。

TOEIC(Listening & Reading Test): 公式認定証、デジタル公式認定証

TOEFL(iBT): Official Score Reports

英検: 合格証明書

2. 申請手続き

申請手続きは「(1)語学力を証明する書類の発送」→「(2)申請フォームからの申請」の順で行ってください。

(1) 語学力を証明する書類の発送

◆TOEIC (Listening & Reading Test) を活用する場合

「デジタル公式認定証」の場合

- ・次の①と②を行ってください。どちらかを完了されていない場合、申請を無効と判断することがあります。
- ・(7/28 追記) 申請に使用できるスコアは、試験日から2年以内のスコアに限りますのでご注意ください。

①TOEIC 申込サイトトップページの [テスト結果] の右下にある [大学・企業等へのスコア提出] をクリックし、提出先団体選択で次のとおり入力、提出する公開テストのスコアを選択の上、提出してください。

申請コード:00019707

団体名称:早稲田大学教育学部

※提出方法の詳細は次の URL を参照。<https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html>

②「TOEIC 申込サイトよりダウンロード可能なデジタル公式認定証の PDF ファイルを、「(2)申請フォームからの申請」の手続きの際にアップロードしてください。

・デジタル公式認定証の発行スケジュールは一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会のホームページで確認してください。 <https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04.html>

「公式認定証直送制度」の場合

実施機関が定めている「公式認定証直送制度」を活用し、語学力を証明する書類を教育学部事務所へ送付するよう、実施機関に依頼してください。

・教育学部事務所では書類は常時受け付けていますので、必ず「(2)申請フォームからの申請」の手続きまでに書類が教育学部事務所へ到着しているようにしてください。書類到達状況の個別確認には応じません。

発送状況は、一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会の直送制度案内ホームページ (<http://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score/>) に確認方法が掲載されていますので、各自で確認してください。

・語学力を証明する書類の返却はできません。

・早稲田大学教育学部は直送制度を採用している団体です。

・試験日から2年を過ぎた場合には、直送制度を利用できませんのでご注意ください。

・上記の直送制度案内ホームページで詳細を確認のうえ、直送依頼書の送付先情報には、以下を記入してください。宛先に誤りがあると、直送制度を利用できない場合がありますのでご注意ください。

学校機関名・学科 : 早稲田大学 教育学部

部 署 ・ 係 : 学務係 卒業要件(英語)担当

住 所 : 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 16 号館 2 階

◆TOEFL (iBT) を活用する場合

実施機関が定めている「Official Score Reports の送付」を活用し、語学力を証明する書類を教育学部事務所へ送付するよう、実施機関に依頼してください。

・教育学部事務所では書類は常時受け付けていますので、必ず「(2)申請フォームからの申請」の手続きまでに書類が教育学部事務所へ到着しているようにしてください。書類到達状況の個別確認には応じません。

Official Score Reports の発行状況は、TOEFL®テスト日本事務局ホームページ (https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/faq4.html) に確認方法が掲載されていますので、各自で確認してください。

・申請方法等は実施機関の HP からご確認ください。

Name of Institution: Waseda University-School of Education

DIコード (Institution Code) : C394

Department Code: 99

・テスト日から2年を過ぎた場合には、スコアレポートの送付を利用できませんのでご注意ください。

・申請から到着までに4~6週間かかる場合もありますので、早めに送付の申請を行ってください。

・語学力を証明する書類の返却はできません。

◆実用英語技能検定(英検)を活用する場合

以下の書類 2 点を特定記録や簡易書留など配達記録が残る方法で教育学部事務所へ送付してください。

・教育学部事務所では書類は常時受け付けていますので、必ず「(2)申請フォームからの申請」の手続きまでに書類が教育学部事務所へ到着しているようにしてください。書類到達状況の個別確認には応じません。

1. 合格証明書の原本 : 実施機関に照会可能な2016年度第1回以降のもの。原本の返却はできません。
2. 実用英語技能検定(英検)照会に関する承諾書 : 教育学部から、実施機関へ成績照会を行います。
<https://www.waseda.jp/fedu/edu/assets/uploads/2020/06/f576450e33ec53b69ddc3c4800a605a1.docx> (フォーマット)

宛先: 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 16 号館 2 階
早稲田大学 教育学部 学務係 卒業要件(英語)担当

◆2018 年度以前入学で、原本提出による申請を希望する場合

2018 年度以前入学で、自身で所有している語学力を証明する書類の原本を提出し、申請を希望する場合には以下の方法で対応してください。

① 以下の書類 3 点を特定記録や簡易書留など配達記録が残る方法で教育学部事務所へ郵送してください。

教育学部事務所は書類を常時受け付けていますので、必ず「(2)申請フォームからの申請」の手続きまでに書類が教育学部事務所へ到着しているようにしてください。書類到達状況の個別確認には応じません。

1. 語学力を証明する書類の原本
“語学力を証明する書類”は、以下を指します。※原本の返却はできません
TOEIC: 公式認定書、IP Score Report
TOEFL: Official Score Reports、ITP Score Report
英 検: 合格証明書
2. 報告書
<https://www.waseda.jp/fedu/edu/assets/uploads/2020/06/f85b7d64ce9d8ff02fd093e5f595de15.docx> (フォーマット)
3. 同意書: 乙欄には実施機関をご記入ください。
<https://www.waseda.jp/fedu/edu/assets/uploads/2019/11/9e905295d24abe3547da7dd24f85446e.pdf> (フォーマット)

宛先: 〒169-8050
東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 16 号館 2 階
早稲田大学 教育学部 学務係 卒業要件(英語)担当

(2) 申請フォームからの申請

申請期間中に以下の My Waseda の申請フォームから申請してください。期間外の申請は受付できませんので、充分注意してください。

春学期: 2025 年 5 月 1 日(木)~7 月 31 日(木)23:59
「2025 年度春学期卒業要件(英語)申請」
<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=606002363>

秋学期: 2025 年 11 月 1 日(土)~1 月 31 日(土)23:59
「2025 年度秋学期卒業要件(英語)申請」
<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=631375225>

※申請フォームから申請した場合でも、語学力を証明する書類が申請期日までに教育学部事務所へ到着していない場合は、申請を受け付けできませんのでご注意ください。

3. 申請結果の確認

・申請が承認された場合には、申請した学期の成績発表時に、MyWaseda の成績照会画面に「英語卒業要件 < (英語力判定試験名) >」が **N 評価**として表示されますので確認してください。

以上